

JOCS 祈りの花束カレンダー

2025年12月

今月のみことば：あなたが苦難で呼ぶと私はあなたを助け出した。詩編81: 8

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
|--|--|---|---|---|--|--|--|
| 30 | 1 HIV感染者・AIDS患者とその家族のため。予防・治療・啓発活動に関わる人々のため(本日、世界エイズデー*1) | 2 冬期募金のため | 3 貧困の中にある障がい者的心身が守られるように(本日、国際障がい者デー*2) | 4 タボラ大司教区保健事務所のため(協働プロジェクトパートナー・奨学生所属先・城田ふみワーカー派遣先) | 5 JOCSに協力するボランティアの方々のため(本日、国際ボランティアデー*3) | 6 戦争・紛争の中で医療に従事する人々のため | |
| 7 JOCSを支援する教会の働きのため | 8 戦争の過ちを繰り返すことのないように。平和教育のため(本日、太平洋戦争開戦の日) | 9 城田ふみワーカーのため(タンザニア) | 10 すべての人、特に抑圧されている人々の人権とその健康が守られるように(本日、世界人権デー*4) | 11 ミラノ外国宣教会とそのJOYJOYプロジェクトのため(バングラデシュ・岩本直美ワーカー派遣先) | 12 地区JOCSの働きのため(明日、足利JOCS・足利YMCA等の共催によるクリスマスコンサートを開催) | 13 関西事務局のこれまでの働きに感謝して(本日、関西事務局感謝記念礼拝) | |
| 14 JOCSの会員のため。特に、兵庫県の会員のため(現在、219名) | 15 KINDプロジェクト(協働プロジェクト)のため(ミャンマー) | 16 岩本直美ワーカーのため(バングラデシュ) | 17 JOCSの奨学生のため。特に、ウガンダの奨学生のため(現在、22名) | 18 すべての移民の健康・人権が守られるように(本日、国際移民デー*5) | 19 第二期シロアムプロジェクト(協働プロジェクト)のため(ケニア) | 20 会長・常務理事・事務局長のため | |
| 21 事務局スタッフのため | 22 HOPEプロジェクト(協働プロジェクト)のため(ウガンダ) | 23 新しいワーカーが与えられるように | 24 ワーカーとその協働者の方々にクリスマスの希望と平和の祝福が豊かにありますように | 25 救い主キリストのご降誕の喜びが、すべての人々に、JOCSの会員の方々にありますように | 26 カリブムトプロジェクト(協働プロジェクト)のため(タンザニア) | 27 会員・支援者の増強のため | |
| 28 使用済み切手収集活動のため | 29 JOCSの今年の働きが祝福され、来年の働きが導かれるように(27日より4日まで年末年始休暇) | 30 JOCSと関わりのある海外の諸団体・諸活動の働きが、来年も祝福されるように | 31 今年JOCSに注がれた恵みを感謝し、来年のJOCSの歩みが主のみ旨にかなうものとなりますように | <p>* 1 : World AIDS Day * 2 : International Day of Disabled Persons * 3 : International Volunteer Day * 4 : Human Right Day * 5 : International Migrant's Day</p> | | | |



これらの短いみことばは、フランスにある超教派男子修道共同体テゼの日の祈りから取られたものです。

より深くみことばを味わいたい方は、出典箇所を参照して文脈のなかでみことばを默想なさってください。

聖書本文は、原則として『聖書 新共同訳』日本聖書協会発行をもとにしています。

1日（月） 詩編 43
あなたの光とまことを遣わしてください。彼らはわたしを導いてくれるでしょう。

2日（火） イザヤ 2:2-5
多くの民が来て言う。「主の山に登ろう。主はわたしたちに道を示される。」

3日（水） 2コリント 8:7-15
あなたがたは私たちの主イエス・キリストの恵みを知っています。すなわち、主は富んでいたのに、あなたがたのために貧しくなられた。それは、主の貧しさによって、あなたがたが豊かになるためだったのです。

4日（木） 1コリント 12:31-13:13
パウロは記す。「わたしたちは、今は、鏡におぼろに映ったものを見ている。だがそのときには、顔と顔を合わせて見ることになる。わたしは、今は一部しか知らなくとも、そのときには、はっきり知られているようにはっきり知ることになる。」

5日（金） シラ 35:14-26
主はその民のために公正な判決をくだし、憐れみをもって彼らを喜ばせてくださる。

6日（土） エレミヤ 33:14-16
主は言われる。「見よ、わたしが、わたしの民に恵みの約束を果たす日が来る。その日、彼らの中からわたしは正義の若枝を生え出でさせる。彼は公平と正義をもってこの国を治める。」

7日（日） イザヤ 11:1-10
神の靈がメシアの上にとどまる。彼は、目に見えるところによって裁きを行わず、弱い人のために正当な裁きを行い、この地の貧しい人を公平に弁護する。

8日（月） エフェソ 1:3-10
わたしたちの主イエス・キリストの父である神は、ほめたたえられますように。神はわたしたちを、あらゆる靈的な祝福で満たしてくださいました。

9日（火） 詩編 4
恵みを示す者があろうかと、多くの人は問います。主よ、わたしたちに御顔の光を向けてください。

10日（水） エレミヤ 23:1-8
主は言われる。「見よ、このような日が来る。わたしは正しい若枝を起こす。このとき、わたしの民は救われ、彼の名は『主は我らの救い』と呼ばれる。」

11日（木） イザヤ 64:3-7
主よ、喜んで正しいことを行い、あなたの道に従って、あなたを心に留める者を、あなたは迎えてくださいます。

12日（金） フィリピ 2:1-11
自分を無にして、僕（しもべ）の身分になり、キリストは人間と同じ者になられました。へりくだって死に至るまで、それも十字架の死に至るまで従順でした。このため、神はキリストを高く上げ、あらゆる名にまさる名をお与えになりました。

13日（土） 哀歌 3:54-57
主よ、あなたは、呼び求める私に近づき、言われます。「恐れることはない。」

14日（日） マタイ 11:2-15
イエスは、洗礼者ヨハネについてこう言われた。「預言書にこう書かれているのはこの人のことだ。『見よ、わたしはあなたより先に使者を遣わし、あなたの前に道を準備させよう。』」

15日（月） イザヤ 26:7-9
私の魂は夜あなたを捜し、私の中で靈はあなたを捜し求めます。

16日（火） ミカ 7:14-20
主よ、あなたの民を牧してください。あなたの選ばれた羊の群れを。豊かな牧場で草をはむことができるよう。

17日（水） ローマ 8:22-27
わたしたちは希望によって救われています。見えるものに対する希望は希望ではありません。目に見えないものを望んでいるなら、忍耐して待ち望むのです。

18日（木） イザヤ 49:13-26
天よ、喜び歌え、地よ、喜び踊れ。主は御自分の民を慰め、その貧しい人々を憐れんでくださった。

19日（金） ヨハネ 3:14-21
神が御子を世に遣わされたのは、世を裁くためではなく、御子によって世が救われるためである。御子を信じる者は裁かれない。

20日（土） ルカ 1:39-56
マリアは言った。「主は飢えた人を良い物で満たし、富める者を空腹のまま追い返されます。」

21日（日） マタイ 1:16-21
主の天使がヨセフに言った。「マリアは男の子を産む。その子をイエスと名付けなさい。この子は自分の民を罪から救うからである。」

22日（月） 2ペトロ 1:19-21
夜が明け、明けの明星があなたがたの心の中に昇るときまで、暗い所に輝くともし火として、どうか預言の言葉に留意していくください。

23日（火） ルカ 1:5-25
天使は、ザカリアに言った。「あなたの妻は男の子を産む。その子をヨハネと名付けなさい。彼は主の御前に偉大な人になり、聖靈に満たされていて、多くの人々を主のもとに立ち帰らせる。」

24日（水） イザヤ 25:6-9
見よ、この方こそ私たちの神。私たちは待ち望んでいた。この方が私たちを救ってくださる。その救いを祝って喜び踊ろう。

25日（木） ルカ 2:16-21
† クリスマス・降誕日
羊飼いたちは飼い葉桶に寝かせてある幼子イエスを見て、天使が話してくれたことを人々に知らせた。聞いた者は皆、羊飼いたちの話を不思議に思った。しかし、マリアはこれらの出来事をすべて心に納めて、思い巡らしていた。

26日（金） 詩編 31
わたしにふさわしいときに、御手をもって、追い迫る者、敵の手から助け出してください。あなたの僕（しもべ）に御顔の光を注ぎ、慈しみ深く、わたしをお救いください。

27日（土） 1ヨハネ 1:1-7
神は光であり、神には闇が全くありません。わたしたちが光の中を歩むなら、互いに交わりをもちます。

28日（日） コロサイ 3:12-21
キリストの言葉があなたがたの内に豊かに宿るようになさい。

29日（月） イザヤ 66:12-14
主は言われる。「わたしはわたしの民に向けよう、平和を大河のように。これを見て、あなたたちの心は喜びにあふれる。」

30日（火） 1ヨハネ 1:1-4
ヨハネは記す。「私たちが見、また聞いたことを、あなたがたにも伝えるのは、あなたがたも私たちとの交わりを持つようになるためです。私たちの交わりは、御父と御子イエス・キリストとの交わりです。」

31日（水） ヨハネ 3:13-17
神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。